

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和7年度)

(宛先)岡崎市長

令和8年3月29日

団体名 食アレスマイルネット

代表者 栗田 洋子

構成員 8人(※令和8年4月1日時点の構成員数)

団体の目的: 団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

本会は食物アレルギー啓発絵本を使った食物アレルギー啓発活動を行うことにより、みんなと一緒の物が食べられる人の精神的負担を軽くすること、誰もが生きやすい社会の実現を目的とする

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
 なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
6/26	りぶら 301	講演会 参加者	60人	松居友さんの講演会を企画運営し 絵本を読んで伝えることの大切さ、 深さを知ってもらった。
10/19	悠紀の里	ゆきファミリーパーク ブース来場者。ステ ージ読み聞かせ	かなり多数	ゆきファミリーパークに参加しブースを出展 ブースやステージ来場者に絵本を読む とともに他団体とも交流した。
12/13	りぶら 和室	おがきんそだて 会議ブース来場者	かなり多数	おがきんそだて会議に参加し、ブース を出展。ブース来場者に絵本を読むと ともに患者の声に耳を傾け、他団体とも交流した。
12/19	美合小学校	美合小学校 4年生児童担任 養護教諭	49人	絵本の読み聞かせを織り混ぜながら 食物アレルギーの患者の気持ち等を 知り、必要な知識も伝えた。

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

イベント参加、講演、授業を続けるなかで、患者の口からなげか言えない苦しさを知らせてもらい
患者の心の負担を軽くすることに繋がってきている。また現在の食物アレルギーについて知
ってもらうことで症状の起りにくい環境作り、早目の処置にも繋がってきている。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← (5) 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

絵本を読んで伝える活動を長く続けてきて、以前読んでもらったことを覚えていく方やとの
再会を繰り返すことが多くなってきています。そんな方々と話すなかで、これまで動いてきた
ことが確かに伝わっていると実感することが多いからです。

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。